

大宮区PTAだより №5



さいたま市PTA協議会

発行：さいたま市PTA協議会大宮区連合会
 事務局：さいたま市大宮区大門町3-1
 大宮区役所東館1階
 電話：048-647-4401、048-647-4414(FAX兼用)
 URL：http://www.saitama-city-pta.jp/

平成22年度大宮区連定期総会を開催



挨拶をする山田区連会長

5月27日(木)18時から大宮サンパレスにおいて、さいたま市PTA協議会大宮区連合会の定期総会が、区内の小学校9校、中学校7校のPTA会長や副会長、学校長らが参加のもと開催されました。

まず、来賓としてお迎えした、市P協の渡辺親子会長(当時)と小松原敏夫大宮区副区長が挨拶。続いて挨拶に立った大宮区連の山田会長は、区連活動に対する日頃の協力に対して感謝の言葉を述べるとともに、「21年度は、12月に浦和区・見沼区と三区合同で教育講演会と副会長情報交流会、7月・12月には会長・校長会を開催した。家庭、学校及び地域における最善の教育環境づくりを目指して活動を展開することができたと思う」と、1年間の活動を振り返りました。

その後、議案として提出された平成21年度の事業報告や決算報告、22年度役員案や事業計画、予算案などが原案どおり承認され、総会は約1時間で閉会となりました。

総会後には懇親会が開催され、出席した各校の本部役員たちが、ステージ壇上に上がって自己紹介をしたり、それぞれのPTA活動の内容を披露。ユニークな紹介もあつたりして、会場全体は次第に賑やかになり、交流の輪が大きく広がっていきました。



区内16小中学校のPTA関係者が出席

大宮区連 山田会長にお尋ねしました

Q 区連の特色はどのようなところですか？
 各校のPTA会長さん全員が区連の役員になっていて、いつも全身体制で活動を行っているところです。ですから、みんな仲がいです。

Q 区連の運営で心掛けていることはどんなことですか？
 各校のPTA会長さん方が、どんなことでも気軽に相談できて話し合えるという場づくりです。今年度は、役員会で「ツイッタータイム」を設けて、色々な意見を「呟いて」もらっています。

Q 大宮区内小中学校のPTA会員にメッセージをどうぞ！
 各校の特性や伝統、地域性などを活かしながら、ぜひ皆さんで楽しくPTA活動を進めていってください。区連も応援いたしております。

※山田会長は、今年度、さいたま市PTA協議会の副会長としても活躍いただいています。

22年度 大宮区連の主な年間行事

- 会長校長会(第1回：7月1日、第2回：12月2日)
- 副会長連絡会(10月15日、桜木小学校)
- 講演会(12月9日、浦和コムナーレ(浦和区連と合同))
- 館岩少年自然の家市P協視察研修参加(8月21日・22日)
- 日本PTA全国研究大会参加(8月27日・28日、千葉市)
- 区連役員会(年6回：6月、7月、9月、11月、23年1月、3月)



平成22年度大宮区連役員

幹事 後列右から
 中村信市 第二東中会長
 金井信一 桜木小会長
 風間裕子 大宮北中会長
 岩戸二郎 大宮南中会長
 神谷百合子 大宮東中会長
 小川浩一 上小小会長
 石原啓一 芝川小会長
 清水恒男 三橋小会長
 河原友香 大宮南小会長
 高橋信幸 大宮東小会長

書記 前列右から
 鈴木英一 三橋中会長
 会計 鈴木昌敏 大宮北中会長
 副会長 柳田英樹 三橋中P
 坂本甲次 大成小会長
 会長 山田祐司 桜木小P
 副会長 石田幸弘 大成中会長
 星野 薫 大宮南小校長

監事 吉田耕之 桜木小会長
 菊地三郎 三橋中校長

第1回 会長・校長会～大宮区長のマニフェストを聞く



区内小中学校のPTA会長と学校長が、研修と親睦を目的として一同に集まる会長・校長会が、7月1日(木)18時30分から桜木公民館で開催されました。

今回は、さいたま市の武田英司大宮区長を講師に迎え、「区長マニフェスト」の説明を聞きました。マニフェストは、区長が、まちづくりの方向性や区役所窓口の改善など、区政運営に関する考え方とその取組をまとめたもの。これまでの「区政方針」を今年度衣替えしたもので、毎年度、区民に公表し、年度末に区民アンケート等による外部評価を行うとのことでした。

区長は、最近の市政の動きを織り交ぜながら、22年度に予定している、桜木町1丁目の「大宮駅西口自転車駐車場建設工事」や大宮駅西口のデッキ上にエレベーター2基を設置する「バリアフリー事業」、吉敷町に移転する「大宮消防署下町出張所」などの事業を軽快な語り口で披露。政令指定都市になって10年目を迎え、「住みよいまちづくりに向けた事業に積極的に取り組んでいく」決意を語りました。

「子どもたちを取り巻く社会基盤の整備、これからのまちづくりがどう進んでいくのか、校長先生と一緒に話を聞いたのは有意義だった。この会をもっと活性化させお互いの信頼関係をさらに深めたい」と話す、PTA会長の言葉が印象的でした。



区政を篤く語る武田区長

役員会情報～こんなことを話し合いました

- 第1回:6月11日(金)18:30～21:00、場所大宮区役所多目的室
○年間行事の各校役割分担、第1回会長校長会のテーマ、副会長連絡会及び講演会について協議しました。
○市P協からさいたま市に対する来年度施策への要望案が報告されました。内容は
- ・今日的課題解決が図れるよう、教職員の実践的な研修と指導をお願いしたい。
 - ・PTAが行っている「団体資源回収運動補助制度」の拡充及び補助金の増額をお願いしたい。
- など5項目となっています。

- 第2回:7月29日(木)18:30～21:20、場所桜木公民館講座室
○市教育委員会学校教育課健康教育課の新井英人課長と金子康副参事にお招きいただき、市が目指している「学校安全ネットワーク」の説明を受けました。その後の質疑応答では、小学校の学校警備員が縮小・廃止されることに対し、子どもの安心・安全という視点から、約1時間半に渡り、活発な議論が行われました。(右上の記事参照)

- 副会長連絡会(10/15)の内容について協議し、市教育委員会が一昨年策定した「親子支援プログラム」の体験と、小中で班別の情報交換会(昼食会)を行うこと、時間は13:30までに終了することを決定しました。

今、問われる地域防犯の力～学校警備員さん廃止?

区内の小中学校9校を含む市内の小中学校102校には、朝から夕方まで正門の周辺に学校警備員さんが立ち、子どもたちの安心・安全を守ってくれています。こうした中、市教育委員会では「学校安全ネットワーク」体制づくりの取組みの一つとして、「推進モデル校」を委嘱し、2学期から警備員の勤務時間を半日にする取組を始めました。「これまでの学校警備員を中心とした学校防犯体制から、PTA役員や自治会、民生委員、交通指導員など多くの人の目による防犯体制に段階的に移行していこう」というのが目的だそうです。

大阪の小学校で発生した無差別殺人事件を教訓として、平成18年1月からスタートした、さいたま市の学校警備員体制。廃止による保護者の不安は大きいと、「何とか存続して欲しい」と、大宮区連では市P協を窓口として、清水市長や桐淵教育長に要望を重ねてきました。しかし、厳しい市の財政状況やネットワークづくりに対する考え方もあり、モデル校以外の学校でも、「来年4月から学校警備員半日体制を含む学校安全ネットワーク推進体制に移行すること」を目標に、学校とPTAが協力して準備を進める(市P協と市教委で交わした確認書から引用)こととなりました。

こうした動きを踏まえて区連役員会では意見交換を重ねていますが、PTA会長たちには未だ戸惑いがあるのが現状です。子どもたちを守る保護者の立場から、地域住民の方々の意見も踏まえて、PTAとして今後どう対応したら良いのか、今しばらく学校を主体にして考えていく時間が必要なようです。

PTAピックアップ(地域団体との活動から)

「お世話になってます!」の気持ちを込めて～三橋小PTA



7月24日(土)、地域スポーツ団体の約130人の方々が小学校校庭の側溝清掃を行いました。PTAの他、地区体育会、ボランティア団体三橋コミュニティ、小学校の呼びかけで、2年ぶりに実施したものです。

うだるような暑さの中、午前8時からおよそ3時間の活動でした。暑さ対策として、かき氷タイムなどの休憩を挟み、参加者のコミュニケーション促進を図りました。次回は2年後?また、ヨロシクお願いします。

PTA・学校・地域で考えました～大宮東中PTA

7月10日(土)、大宮東公民館で、生徒・保護者・教職員、さらに地域の方々総勢90名が参加のもと、「地区懇談会」を開催しました。全国読売防犯協会の小野寺百合子先生による「すべての子供たちの幸せを願って」と題する講話に続き、同協会佐藤福次郎先生による護身術実技、最後はグループに分かれ、「多感な中学生時代は、大人も子どもも互いの立場を思い、何でも語り合う努力が必要」など、熱心に意見交換を行いました。



盛り上がった意見交換会

小野寺先生から帰り際にいただいた「いい地域ね、安心しました」という言葉は、とても誇らしく心に響きました。

<浦和区連との合同講演会のお知らせ>

- 1 とき 12月9日(木)9時30分～11時40分
- 2 ところ さいたま市浦和コミュニティセンター(コムナール)
- 3 講師 遠藤修平氏(県立総合教育センター教育主幹 兼主任指導主事、県立浦和一女前教頭)